



社訓*誠意*

社長室だより



2020年7月末号

異常気象とコロナの影響で連日この先どうなるのだろうと夢と希望が持てない日々を過ごしている???
 我々の仕事は国民の生活物資を生産者から預かり、人々の手に届くように各所に運ぶ仕事ですとね。けして
 停める事はできない重要な仕事なのに、その処遇と知名度は何度も言うけど悲しいほど上がらない。
 「運ちゃん」「運転手」「乗務員」和名で少しづつ聞こえを良くしてみたが「3k」から脱せず、若い人が
 職業に選ばなくなると「ドライバー」「セールスドライバー」と英語読みを使って見たが変わったとは思わない。
 自分たちも襟を正す事が有る。トラックからの「ポイ捨て」「あおり運転」「飲酒運転」等による環境破壊と
 多発させた死亡事故。人と話すことが苦手な人が多いから納品先での挨拶や応対が上手くできずに良い印象を残
 せず、それが我々全体の印象に繋がっている事も少なからず有る。しかし、近年本当に災害が多く、それに加えて
 の「コロナ禍」で多少風向きが変わり、国民の間でも多少我々の努力が認められてきた。知名度は上昇し、
 今や「エッセンシャルワーカー」と我々を呼ぶらしい。ご存じでしたか?ちなみにグーグルで検索してみた。
 エッセンシャルワーカーとは、社会で必要不可欠な労働者を指す。キーワーカーまたはクリティカルワーカー
 とも言われる。英国においては休業・休校に追い込まれた状況を踏まえて必要な労働者と不必要な労働者を2分
 化、労働階層を再認識し強く意識するように職種の呼び方を変えたようだ。しかし、一方では「決まった時間に
 決まったところに行って仕事をしなければいけない人」と自宅で時間等調整しながら仕事ができる人たちの事を
 「リモートワーカー」の2種類に分け、所謂「ホワイトカラー」と「ブルーカラー」的にとらえる見方も有る。
 「おだてられただけ?」実際、賞賛、感謝、は受ける機会が増えたが、国からの慰労金もないし、値上げを受け
 入れてもくれず、職種によっては業務縮小で取引停止に追い込まれ、未だに定期の仕事が無い方もいる始末。
 嘆いてはられない。皆さんには「絶対に自分は鈴木運送コロナ感染第一号になること無く、使命を果たし我社
 の誠意を世に知らしめて、良い仕事をどんどん引き寄せて個人の夢も実現しよう!!」と欲している。さすれば、
 自分は今、どう行動すべきか、負担なくできると思う。朝晩の検温、栄養補給、手洗い、うがい、こまめな水分
 補給(水・麦茶・無糖炭酸・ポカリは薄めて がベスト) 塩飴・低塩梅干・スポーツ用タブレットを小さなク
 ーラーボックスに詰め込み「よ〜し、今日もやるぞ!」と空を見上げてお腹から声を出し鼻から大きく吸って口
 から吐く。何よりのカンフル剤だ。本社の人々はタイムカードの傍に掲示している「今日の一言」を読み、心を整
 えて「いざ出陣」私たちの仕事の呼び名がどう変わろうと、変わらないのは毎度おなじみ、「我々は人々の生活
 を維持するためのライフラインの担い手である」と言う事。365日24時間どこかで仲間がその使命のためにお
 仕事をしてくれています。その働きに心より感謝しております。厳しい経営状況から未だ脱せず、「言葉だけじゃ
 ~」と感じている方々がたくさんいる事も感じています。本当にごめんなさい。経営者としての力不足であり
 ます。故に眠れぬ日々も、壁にぶち当たる時も、そういう時こそ、今日の一言を心の中で繰り返し唱えて心を整
 えます。そしてあらゆる角度から問題の糸口を見つけるために再度アタックしているのですが、己の未熟さも痛
 感。人間いくつになっても修行が必要ですね。
 ちなみに今日の一言は「1日を大切にせよ。その差が人生の差につながる。」 ~ルネ・デカルト(哲学者)~
 どうなるかわからない世の中になっています。是非、この一言を皆さんと共有したいです。「ガンバ!!」



8月8日 平塚 YTR便 中山利信 10日 平塚 YTR便 岡本明人 26日 本社 事務 本堂澄子
 ~ 夏の太陽の如く 輝いてくださいね ♡ ~